|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 振り返りシート | | | | | | | | | | |
| 応募いただく団体様のほとんどがこれまでも継続して活動をされており、今後も引き続き活動されることと思います。今後も皆様の安定的な活動継続に向けて、現状把握をしていただくための振り返りシートです。各項目ごとに該当箇所にチェック✔をお願いします（複数チェック可）。また、今後も助成金や補助金等を有効利用しながら活動していく予定か、少しづつ自活出来るような運営方法を模索する方針か、どちらかを〇で囲み、それを踏まえてお知りになりたい内容などあればご記入をお願いします。 | | | | | | | | | | |
|
| 団体名称 | |  | | | | 記入者名 （役職） | （　　　　　　　　　　　　　　） | | | |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 活動継続に向けて必要な事務局基盤 | | | |  | 自己評価【該当箇所にチェックしてください】※複数チェック可です | | | | | |
| 組織体制の整備が進んでいる （基礎的な事務能力・マネジメント力） | | | |  | 組織としての規約や会計の仕組みがある | | | | | |
|  | 活動に際し、集まる場所（拠点）がある | | | | | |
| 会員となる人材がいる（相談や共に考える人材がいて、その人の能力を把握している） | | | | | |
|  | 基本的なＰＣ操作が可能で書類作成に必要な知識と経験を積んだ人材がいる | | | | | |
|  | 役員、会員、事務局でそれぞれ成すべき役割、構成が明確化されている （特にマネージャーとプレイヤーの役割を認識している） | | | | | |
|  | 地域の誰にアプローチすればアクションが生まれるか知っている | | | | | |
|  | 組織の法人化の有無について協議・検討している | | | | | |
| 実現性のある計画立案・実践・評価・改善 を都度、事業実施に際し行っている | | | |  | どのような形態（または組織）でプランを実践するかが決まっている | | | | | |
|  | プランづくりのプロセスと内容が周知出来ている | | | | | |
|  | 活動した内容に関して、振り返りを行っている（次への課題の明確化） | | | | | |
| 地域課題・ニーズの把握 | | | |  | 地域が現在の状況に危機感を感じていることを確認でき、問題を整理出来ている | | | | | |
| 組織のビジョン・ミッションの明確化 （規約に基づき活動指針を内部共有している） | | | |  | 出てきた課題について、誰が何をどのように、いつまでにやるかが共有出来ている | | | | | |
|  | 整理した課題をプラン（事業計画）として見える化している | | | | | |
| 住民への情報発信 | | | |  | 広報誌など住民や外部ファンへ周知する手段、ルートがある | | | | | |
| “協働”の理解と推進力がある(住民⊡行政等への働きかけ) | | | |  | プランに対しての行政や企業、協力機関からの支援（ヒト・カネ・モノ・情報・手法）が得られている | | | | | |
| 資金調達 （運転資金、事業資金の目途はついているか） | | | |  | 運転資金の目途はついている（特に事務局の常駐経費や一般管理費の確保） | | | | | |
|  | 事業資金の目途がついている | | | | | |
| 地域内における協力者と担い手育成 | | | |  | 利害関係者には事前に根回しをしている | | | | | |
|  | 担い手を集め、育成する方法がある | | | | | |
|  | 担い手の意欲を増進し、その活動が活きる仕組みがある | | | | | |
|  |  |  |  |  | ※一部、内容が重複している設問があります。 | | | | | |
|  | |  | | | |  | | | | |
| どちらかに○ | | 助成金・補助金等を活用して活動継続 　　　　　　　　 OR 　　　　自活できるような活動資金の捻出を目指す | | | | | | | | |
|
| お知りになりたい情報があればご記入願います | |  | | | | | | | | |
|
|